

みんなの会報

自治会事務所 3号棟集会所
TEL:(3636)6470 FAX:(3636)6479
開設時間:午後1時～5時(金・日・祝日休み)
ホームページ:http://www.6-dan.com

㊦ 公団大島六丁目団地自治会

第42回総会議案書

発行 公団大島六丁目団地自治会

みんなの力で 住みよい団地

2013年度(第42回)

自治会活動方針(案)

大島六丁目に安心して住み続けられる団地生活ができるよう活動を取り組みます。

前内閣が打ち出した、公団住宅を分割・売却・特殊会社化は当面凍結されました。これは住まいを守ると取り組んだ私達の運動の成果ではないでしょうか。

新内閣では、基本方針で、独立行政法人の見直し、引き続き検討・改革に取り組むと閣議決定しました。決定の中に、公団の縮小・民営化への方向は残りますが、私達が安心して住み続けられるために、全国・23区の仲間とともに全国統一行動・地方議会からの意見書の要望や国会議員への要請活動の継続が大切です。

大島六丁目団地も管理開始から43年目にな

公共住宅を守り、安心して住み続けられる大島六丁目団地にするために

① 政府に対し、都市機構の特殊会社化をやめ、UR賃貸住宅として守ることを求めます。都市機構に対し、賃貸住宅の売却・削減及び団地管理が後退しないよう運動します。

② 定期借家契約の導入に反対していきま

安心・安全で住みやすい団地づくりのために

① 首都直下型地震の情報がありますが、災害に対する取り組みを行います。

② 津波協定の締結「水害時の一時避難先として使用する安定協定」を江東区と結んでいます。大規模水害時、3階以上の津波が想定される時、各号棟5階以上の共用部に近隣住民が避難について

ります。市場家賃での3年毎の家賃改定ルールの見直しを強く求め、家賃の値上げに反対し、高家賃の引き下げを求めています。居住者の高齢化が進行しています。公営住宅への住み替え要望も多く、長年にわたり都営住宅が新築されず、「応募しても当たらない」のが現状です。住まいは人権住まいは生活の基本です。国の住宅政策を変え「住宅のセーフティネット」を位置づけ、安心して住み続けられる公共住宅をめざします。

首都直下型地震の発生の可能性が非常に高まったと発表されていますが、災害時の避難場所指定団地としての役割を確認し、大災害にもみんなの力で助け合うことができる団地をめざしてまいります。

⑤ 現在適用されている家賃の特別措置の継続・拡大を求めます。

⑥ 高齢者向け優良賃貸住宅の指定を全号棟に求めます。

⑦ 居住者を無視した団地管理業務の見直しについて、都市機構と話し合い、居住者のサービス向上に取り組めます。

団地環境の悪化を防ぎ、向上をめざす活動の取り組み

① 団地内入り口のウッドデッキ前、2号棟一帯への「不法駐輪・放置自転車」対策を引き続き強化し、都市機構

団地生活のモラル向上ルールの確立を進めます

① 団地内共用部を大切にすること。各階へのオートバイの駐輪禁止を強く呼びかけます。各階への自転車の駐輪は避けましょう。共用部での禁煙を実施します。

② ダストシュートの適切な使用と、粗大ゴミの出し方を守るよう求め、ゴミ分別方式普及に努め、年末・年始の減量、特に「転出者へのPR」について話し合います。

③ 集合住宅での基本的マナーの確立・生活騒音・ペット問題、水漏れ事故の防止等への注意を呼びかけます。

④ 団地内での事故・バイク・自転車へのいたずら・落書きなど犯罪防止を警察や都市機構と協力して進めます。

地域に根ざし、協力できる自治会活動

① 少子・高齢化が進む中、昨年東京都より「地域支えあい体制づくり事業」の認定を受け、「ろくだんカフェ」で各世代の交流を深め、今年も活動を充実させます。

② 助け合い環境づくり「サポートグループろくだん」を充実させます。

③ 全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研究として取り組んでいる「あんしん登録カード」の普及について検討します。

④ 後期高齢者医療制度など高齢者に大変厳しい環境になつていきます。高齢者にやさ

⑤ 緊急連絡員制度を充実させ、利便性を都市機構と協力しながら向上させます。

⑥ 全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研究として取り組んでいる「あんしん登録カード」の普及について検討します。

⑦ 緊急連絡員制度を充実させ、利便性を都市機構と協力しながら向上させます。

⑧ 来客用駐車場の運営を充実させます。

⑨ 後期高齢者医療制度など高齢者に大変厳しい環境になつていきます。高齢者にやさ

⑩ 緊急連絡員制度を充実させ、利便性を都市機構と協力しながら向上させます。

⑪ 全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研究として取り組んでいる「あんしん登録カード」の普及について検討します。

⑫ 後期高齢者医療制度など高齢者に大変厳しい環境になつていきます。高齢者にやさ

2013年度の主な自治会行事日程

納涼団地まつり	7月27日～28日
敬老のつどい	9月29日
秋のフェスティバル	10月13日
総合防災訓練	11月10日
もちつき大会	12月8日
クリスマス会	12月23日
歳末パトロール	12月26日～29日
新年会	1月19日
春の企画	3月30日

⑦ 災害用備蓄品の点検・防災屋上倉庫の整備と備蓄品の充実をはかります。

⑧ 修繕問題について

⑨ 都市機構に計画修繕の早

生活にうるおいと親睦・交流を深める各行事に取り組みます

① 第42回納涼団地まつりを皆さんの協力で7月27日(土)

② 28日(日)に開催します。



自治会活動の充実発展のために

① すべての居住者が参加できる自治会をめざします。

② 全居住者への入会の働きかけを引き続き行います。また外国人居住者にも理解を求め入会を働きかけます。

③ 青空市で「なんでも相談所」を開設します。

④ ショッピングセンター店舗に「賛助会員」の呼びかけを行います。



⑤ 自治会各部会・委員会に会員からも参加できるように充実させます。

⑥ 自治会活動に理解を進め棟代表者会議、幹事会、各部会、委員会、事務局の運営の強化を図ります。

⑦ 棟代表者の不足について委員会を開催し充実のために話し合います。

⑧ 「みんなの会報」ポスター掲示、IT化を充実発展させ、みんなの声を入れた広報活動にします。

⑨ みんなさんの要望を取り入れ、内容を充実させ実施します。

⑩ 団地サークルの助成をします。

⑪ 外国人居住者と文化の交流を深めつつ、コミュニケーションを大切にしていきます。

⑫ 灯油・網戸共同購入など、利便供与の取り組みをします。

一般報告

4面でご覧下さい。それ以外に自治会で行った大きな行事は、

- ☆納涼団地まつり
- ☆敬老のつどい
- ☆もちつき大会
- ☆新年会
- ☆桜まつり

です。

次に12回棟代表者会議の議題、話し合われた内容を報告させていただきます。さらに表面には出てこないけれど重要な活動を報告させていただきます

自治会へのご理解、ご支

**地域における
自治会活動**

大島地区において近隣の町会・自治会・商店会・学校・PTAほか諸団体と友好関係をたもちつつ、各種行事への協力や参加をしてきました。

5月12日
大島地区こども会連合会総会

5月20日
大島地区自治会連合会総会・懇親会

9月22日
区民まつり大島地区大会

討、第3回集金について、
扉付き浴槽について、他
3月9日
第12回棟代表者会議
桜まつり検討、リサイ
クル還元品配布品決定、
緑のカーテンを自治会が
対応することを決定、公
共住宅を守る運動につい
て、新年度への申し送り
事項 他

7月5日 東・城北ブロック会
10月12日 東・城北ブロック会
12月6日 東・城北ブロック会
全国公団住宅居住者
決起集会
2月15日 東・城北ブロック会

討、選挙管理委員会メン
 バーについて、車椅子追
 加購入について 他
 2月12日
 第11回棟代表者会議
 春まつり検討、リサイ
 クル還元品配布・日程検

A black and white photograph of a modern building with a large, leafy tree in the foreground. The building has a sign that reads "敬老のつどい" (Elderly Gathering). The building has a modern design with large windows and a flat roof. The tree is on the right side of the frame, and its shadow is cast on the building. The overall scene is a quiet, urban setting.

松坂屋ストア前のテラス

広報部活動報告

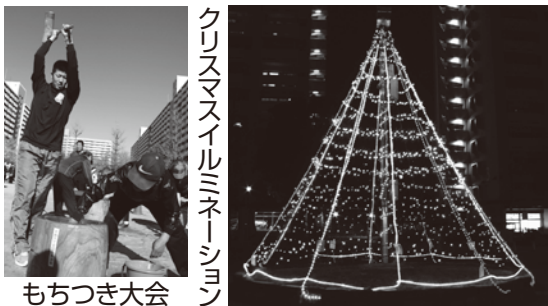
部長 関 光男

●一昨年40周年記念誌に掲載できなかった「会長インタビュー」を「自治会40年をふりかえる」と題した小冊子を小部数発行しました。これは、みんなの会報に計5回に渡り掲載したものをまとめた冊子です。自治会の役員、協力者等の関係者のみなさんに読んで頂いて自治会を良く理解して頂きたいとの主旨で発行しました。

●2012年度は2年ぶりの団地まつりがありました、一昨年「東日本大震災」の影響から中止を余儀なくされましたが、今回は盛大な団地まつりとなりました。URの民営化の問題では、居住者の生の声を掲載し利益重視の民営化、家賃値上げ反対の記事を掲載しました。今年度は協力者の募集も掲載し、自治会協力者も増え、自治会の理解が深まった年でした。

『2012年度、みんなの会報』の概要
第253号5月12日発行
(白黒4面)
『総会議案書』
第254号6月24日発行
(白黒4面)
『フロアー会議、総会の報告、団地まつり告知、野田首相への手紙で居住者の生の声を掲載』
第255号9月9日発行
(カラー4面)
『機構との話し合い、防災訓練告知、団地まつり、URの動向、全国自治協報告、夏期パトロール』
第256号11月8日発行
(白黒4面)
『防災訓練告知、1・2号棟自転車問題、UR民営化問題、敬老のつどい、秋のフェスティバル、JSSとのタイアップ、松坂屋前ウッドデッキ、自転車シール変更』
第257号1月20日発行
(カラー2面)
『防災訓練、防災アンケート、粗大ゴミ置場変更、

全国総決起集会、カンパ集計報告、もちつき大会、クリスマス会」
第258号4月12日発行
(白黒2面)
『桜まつり・リサイクル還元品配布、協力者の活躍、自治会入会案内、UR問題、保存版粗大ゴミの出し方、選挙管理委員長メッセージ、サポートグループろくだん、ろくだんカフェ、ガードマン警備、川柳、俳句コーナー』



クリスマスイルミネーション

生活・環境部活動報告

部長 木村敬子

1、区三斉清掃デー

5月27日(日)自治会総会により中止。11月11日(日)合同総合防災訓練のため中止する。

2、ゴミフリ回子作り

6月2日(土)午前10時、男性も参加して講習会を行う。

3、日曜青空市・何でも相談所の開催

青空市は毎日曜日(5週目なし、但し振替による出店はある)開催。現在8店舗が出店。

何でも相談所は役員が月2回広場で会員の相談を受けます。

4、ゴミ対策の強化

資源回収はゴミ置場に常設。また、ゴミ置場内にコンテナを置き整理しています。従来号棟に設置の粗大ゴミ置場は狭いため5号棟に広い集積所を設置。不法投棄をなくし、ルール・マナーを守りましょう。

5、安心して暮らすための助け合いによる環境づくり

資源回収はゴミ置場に常設。また、ゴミ置場内にコンテナを置き整理しています。従来号棟に設置の粗大ゴミ置場は狭いため5号棟に広い集積所を設置。不法投棄をなくし、ルール・マナーを守りましょう。

くり(サポートグループろくだん)の運営
現在世話人3名・協力者29名で利用者に対応しております。活動を理解され、協力してくださる方をお待ちしています。

7、リサイクル活動の普及
資源活用のため「譲ります」「譲ってほしい」の活動を広めていきます。

8、花壇作り
健康づくり、また園芸に親しむ会員との交流の場になっています。いつでも参加して下さい。

6、灯油の販売
23区自治協の他団地との共同購入により安い価格の販売に努めます。

内容	件数
買い物	28
掃除	13
通院の付き添い	31
家具移動	18
小修理	15
電気器具の取替え	29
初心者パソコン指導	
その他	
合計	



青少年・文化部活動報告

部長 岡 喜恵子

5月 こいのぼり

六団の子どもの成長をいのり、大きなこいのぼりを空高く、ボランティアのみなさんとあげました。

7月 セタ

2本の大きな笹に、短冊とおかざりを、ときわ会、子どもたちと、3号棟集会所入口にかざりました。

7月 団地まつり

子どもみこし、山車など子ども行事をサークルの皆様とお手伝いしました。

1月～3月 お祝いをしました

10月 秋のフェスティバル

きのこ汁、ふかしイモ、フリーマーケット、写真展示、折り紙教室など、ショッピングセンターの協力でにぎやかに開催しました。

12月 イルミネーション・子どもクリスマス会

2本の大きな笹に、短冊とおかざりを、ときわ会、子どもたちと、3号棟集会所入口にかざりました。

子どもみこし、山車など子ども行事をサークルの皆様とお手伝いしました。

2012年時点での
備蓄品一覧

アルファ米	600食
乾燥白がゆ	100食
保存パン	570個
5年保存水1.6ℓ	1000本
簡易トイレ	2セット
凝固剤	700回分

成人のお祝い・12名、新小学1年生・13名、中学1年生・13名、おめでとうございます。ご協力いただきました、サークル団体、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

防犯・防災部活動報告

部長 齊藤康則

平成24年度の部活動は、以下の通り行いました。

I、会議関係

①防犯防災部会の開催(4月7日、3月24日)

II、活動関係

1、防犯活動

①地域安全運動(春5月、秋10月5日～15日)
②大島北部地区健全育成協議会の出席(6月15日)
③二大中PTA地区懇談会の参加(7月15日)
④夏期夜間パトロールの推進(7月21日～8月30日、計8回)
⑤歳末夜間パトロールの推進(12月26日～29日)
⑥ふれあい協議会(地域課)の参加(5月25日、11月30日)
⑦防犯の集い(10月5日)
⑧防犯協会支部長会議の出席(4月2日)
⑨防犯リーダー研修会(3月16日)

2、交通安全活動

①交通安全運動の推進(春5月12日～19日、秋9月21日～30日)
②交通安全の集いの参加
③大島地区区民まつり交通部会の参加(9月11日)
④大島地区区民まつりパレードの警護(9月9日、9月18日)

3、防災活動

①火災予防週間(秋11月9日～15日、春3月1日～7日)
②江東区総合防災訓練参加(9月4日)
③合同総合防災訓練実行委員会の参加(4月25日、5月7日、6月6日、7月9日、9月9日、10月15日、計6回)
④合同総合防災訓練の実施(11月11日)
⑤ろくだん防災通信の発行
⑥UR指定災害時緊急通報訓練の実施(10月1日)
⑦防災備蓄の研究及び防災倉庫の点検
⑧江東区災害協力隊リーダー講習会の参加(1月16日)
⑨号棟班長協力者会議(5月27日、10月31日)

4、その他の活動

①六丁目団地で発生した事件・事故に関する警告・注意の掲示
②防犯、交通安全、火災予防等行事に関するポスターの掲示

③城東警察署城東消防署及び関連団体との折衝
④セーフコミュニティ講座受講(1月24日)
⑤オフィス防災展(7月17日)、震災技術展の視察(2月7日)
⑥城東防犯協会・城東交通安全協会及び城東消防三団体の新年会の参加

災害協力隊活動
(防災対策委員会活動)

1、災害協力隊中央会議の開催(7月8日)
2、防災対策委員会(5月11日、8月26日)、同幹事会(2回)の開催
3、合同総合防災訓練の準備、参加協力
4、発災型共助訓練の実施(5号棟11階、11月11日)
5、災害協力隊隊員への制服(ヘルメット等)の貸与

防犯パトロール隊活動
(江東区安心安全条例に基づき江東区防犯支援団体)

1、江東区防犯支援団体集団パトロール
①特定活動(夏期：8日間)(歳末：4日間)
②任意活動(駐輪・放置自転車調査巡回、野外ベンチ定点監視)

2、隊員へのパトロール資機材(ベスト・帽子等)の貸与